
Express5800 R120h-1M/R120h-1M(2nd-Gen)/R120h-1M(3rd-Gen)
R120h-2M/R120h-2M(2nd-Gen)/R120h-2M(3rd-Gen)
R120h-1E/R120h-1E(2nd-Gen)/R120h-1E(3rd-Gen)
R120h-2E/R120h-2E(2nd-Gen)/R120h-2E(3rd-Gen)
R110j-1M/R110j-1/R110j-1(2nd-Gen)
R120i-1M/R120i-2M
T120h/T120h(2nd-Gen)/T120h(3rd-Gen)

iStorage NS300Ri/NS300Rj/NS500Ri/NS500Rj

iLO5 ファームウェア：バージョン 2.55 へアップデートされる際の事前確認（ご案内）

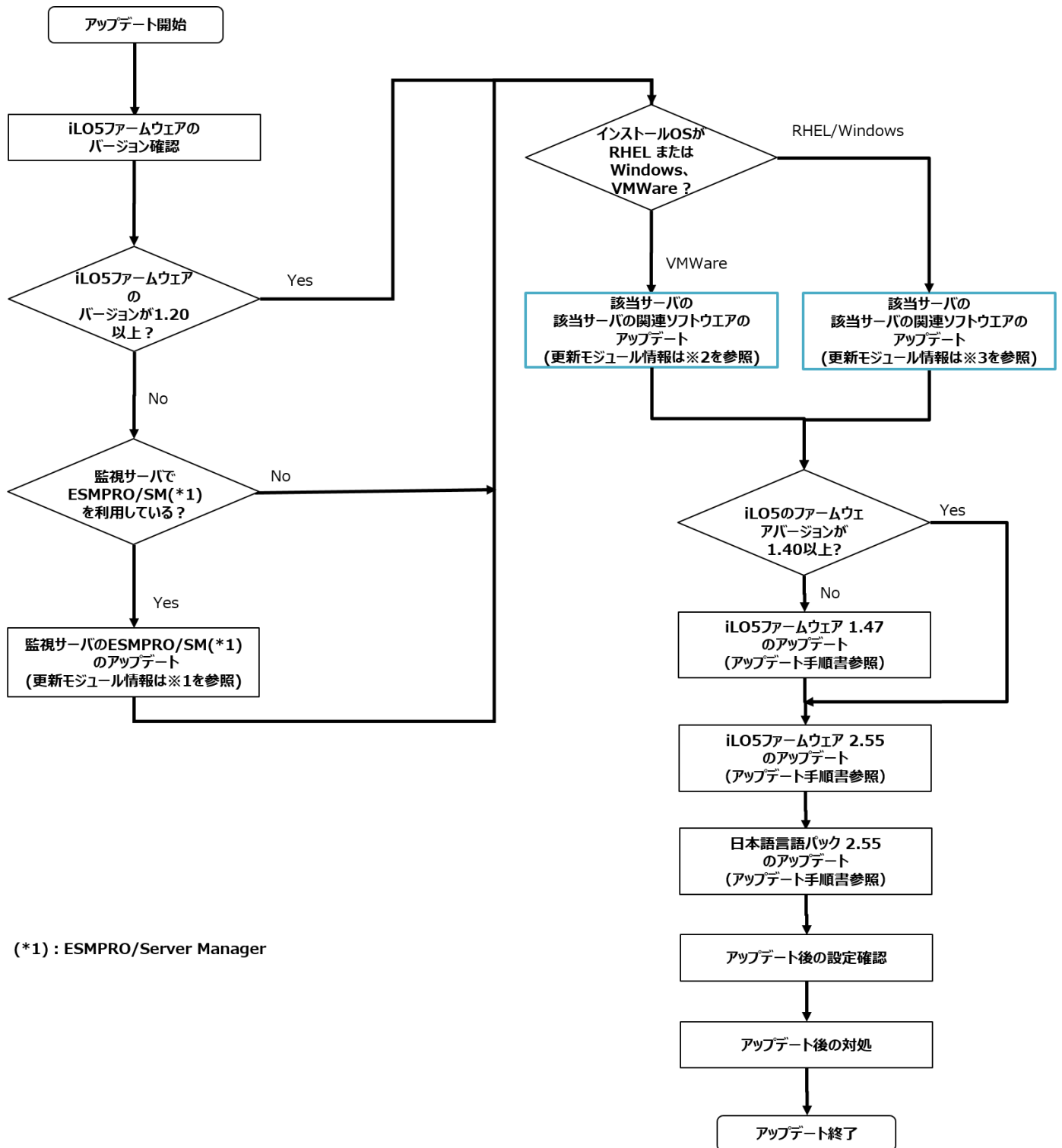
日本電気株式会社

2022 年 7 月

iLO5 ファームウェア：バージョン 2.55 のアップデートを実施される前に、以下のフローに従って、必要な確認および対処を行ってください。

- お客様のご利用サーバの iLO5 ファームウェアのバージョンの確認。
- 監視サーバで ESM/PRO/ServerManager をご利用されている場合の事前対処。
- お客様のご利用サーバの OS に応じた事前対処。

バージョン確認方法や、対処が必要となった場合の更新モジュールの入手情報、およびアップデート方法の詳細情報は、4 ページ以降をご確認ください。



(*1) : ESMPRO/Server Manager

【 注意事項 】

N8190-163/171 Fibre Channel コントローラが搭載されている場合は、"N8190-163/164/171/172 ファームウェアアップデートモジュール/アップデート手順" に記載している URL を参照し、Fibre Channel コントローラのファームウェアバージョンを確認してください。

ファームウェアの適用条件に該当する場合は、先に iLO5 ファームウェアのアップデートを行うと N8190-163/171 のファームウェアがアップデート出来なくなることがありますので、iLO5 ファームウェアのアップデート前に N8190-163/171 Fibre Channel コントローラファームウェアのアップデートを実施してください。

◆ N8190-163/164/171/172 ファームウェアアップデートモジュール/アップデート手順

- Windows 版

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108803>

- RHEL6.x 版

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108868>

- RHEL7.x 版

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108804>

- ESXi6.0 版

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108805>

- ESXi6.5 版

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108806>

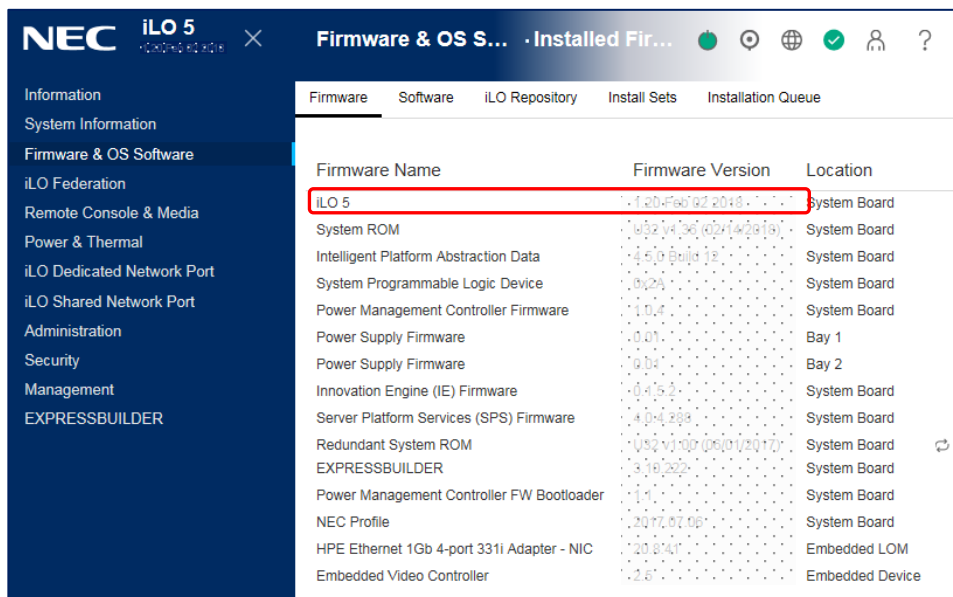
- ESXi6.7 版

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108807>

【バージョン確認方法】

◆ iLO5 ファームウェアのバージョン確認

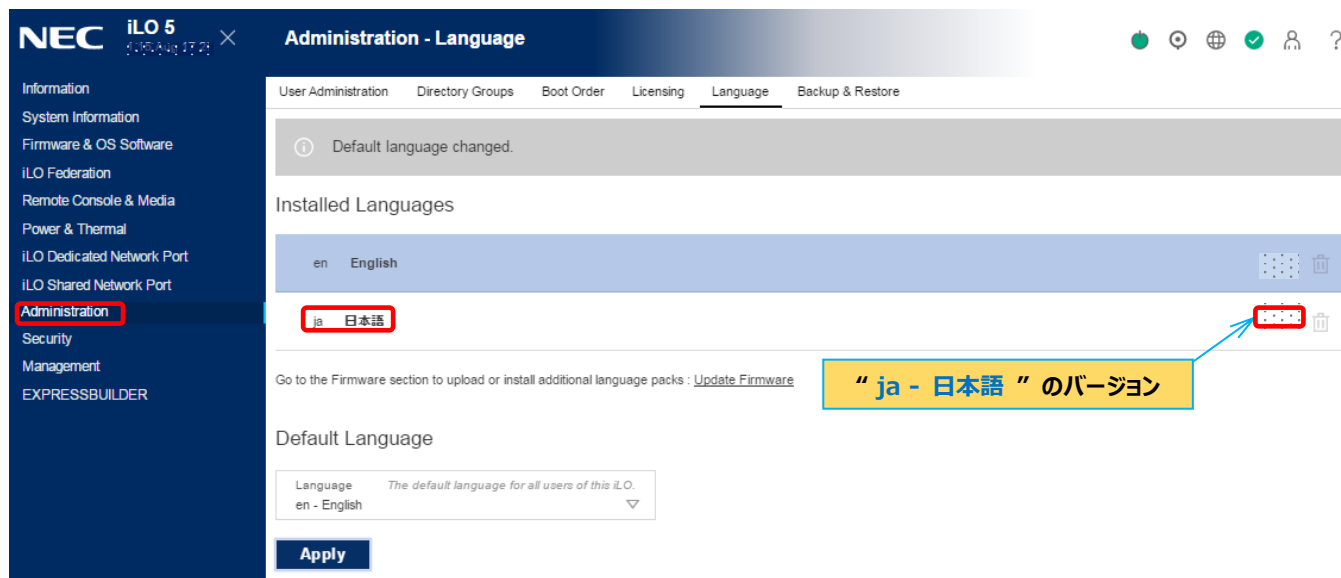
- (1) iLO Web インターフェースにログインします。
- (2) iLO Web インターフェース : 「Firmware & OS Software」 → 「Firmware」へと進みます。
- (3) iLO5 ファームウェアのバージョンの確認を行います。



Firmware Name	Firmware Version	Location
iLO 5	1.20 (Feb 02 2018)	System Board
System ROM	0.32 (Feb 02 2018)	System Board
Intelligent Platform Abstraction Data	4.5.0 (Jan 18)	System Board
System Programmable Logic Device	0.024	System Board
Power Management Controller Firmware	1.0.4	System Board
Power Supply Firmware	0.01	Bay 1
Power Supply Firmware	0.01	Bay 2
Innovation Engine (IE) Firmware	0.4.5.2	System Board
Server Platform Services (SPS) Firmware	4.0.4.208	System Board
Redundant System ROM	0.52 (Jan 10 2017)	System Board
EXPRESSBUILDER	3.18.202	System Board
Power Management Controller FW Bootloader	1.1	System Board
NEC Profile	2017.07.06	System Board
HPE Ethernet 1Gb 4-port 331i Adapter - NIC	20.8.11	Embedded LOM
Embedded Video Controller	2.6	Embedded Device

◆ iLO5 日本語言語パックのバージョン確認

- (1) iLO Web インターフェース : 「Administration」 → 「Language」へと進みます。
- (2) iLO5 日本語言語パックのバージョンの確認を行います。



Default language changed.

Installed Languages

Language	Version
en - English	
ja - 日本語	1.20

Go to the Firmware section to upload or install additional language packs : [Update Firmware](#)

Default Language

Language: en - English (The default language for all users of this iLO.)

Apply

“ ja - 日本語 ” のバージョン

◆ ESMPRO/ServerManager(Windows 版)のバージョン確認方法

- (1) ESMPRO/ServerManager にログインします。
- (2) 画面右上の「ESMPRO/ServerManager について」のリンクを選択します。
- (3) 表示される ESMPRO/ServerManager のバージョンの確認を行います。

【 更新モジュール情報 】

◆ ※1 ESMPRO/ServerManager(Windows 版)のアップデート方法

- (1) 以下より最新版の ESMPRO/ServerManager をダウンロードします。
<https://jpn.nec.com/esmsm/download.html>
- (2) 「ESMPRO/ServerManager Ver.6 インストレーションガイド(Windows 編)」の
「2 章 インストール」を参照し、ESMPRO/ServerManager のアップデートを行ってください。

◆ ※2 関連ソフトウェアのアップデート方法

[ご使用の OS が VMWare の場合]

下記のサイトをご確認いただき、Agentless Management Services(以下、AMS)と iLO Channel Interface Driver のアップデートを行ってください。

VMWare のバージョンによってダウンロードサイトおよびバージョンが異なります。

■ ご使用の OS が VMWare ESXi6.0 の場合

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010108698>

バージョン - Agentless Management Service (600.11.4.5)
- iLO Channel Interface Driver (600.10.1.0)

■ ご使用の OS が VMWare ESXi6.5 の場合

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010109999>

バージョン - Agentless Management Service (650.11.8.0)
- iLO Channel Interface Driver (650.10.7.5)

■ ご使用の OS が VMWare ESXi6.7 の場合

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010110000>

バージョン - Agentless Management Service (670.11.8.0)
- iLO Channel Interface Driver (670.10.7.5)

■ ご使用の OS が VMWare ESXi7.0 の場合

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010110001>

バージョン - Agentless Management Service (701.11.8.0)
- iLO Channel Interface Driver (700.10.7.5)

[※3 ご使用の OS が Windows/RHEL の場合]

Starter Pack (Version S8.10-010.01 以降) を使用し、AMS と RAID 通報サービスのアップデートを行ってください。

ただし、RHEL7.7 より古いバージョン/RHEL8.2 より古いバージョンの AMS については以下のサイトを参照してアップデートしてください。

ご使用の OS が RHEL7.8 より古いバージョンの場合:

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010109677>

ご使用の OS が RHEL8.3 より古いバージョンの場合:

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010109678>

なるべく Starter Pack (Version S8.10-010.01 以降) を使用して iLO ファームウェア以外の各種ファームウェア、および AMS、RAID 通報サービス以外の各種ソフトウェアに関してもアップデートすることを推奨いたします。AMS のアップデートは、Standard Program Package のインストールを行うことでアップデートされます。詳細は、下記 Starter Pack のダウンロードサイトの【Windows の場合】/【Linux の場合】をご確認ください。iStorage シリーズの場合は、【アップデート】をご確認ください。

RAID 通報サービスは、すでにインストールされたバージョンをアンインストール後、Starter Pack を利用して、Windows の場合は各種アプリケーションよりアップデートを行い、Linux の場合はターミナルからスクリプトの実行を行います。

詳細は、Smart Storage Administrator ユーザーズガイド¹の「Starter Pack からインストール」をご確認ください。

< Starter Pack について >

本製品で使用する Starter Pack は、以下 Web サイトに最新版が掲載されています。

Web に掲載されている内容を確認し、Version S8.10-010.01 以降を適用してください。

<https://www.support.nec.co.jp/>

(「NEC サポートポータル内検索」で、「S8.10-010.01」を入力して検索してください。)

¹ Smart Storage Administrator ユーザーズガイドは、「NEC サポートポータル内検索」から対象のモデル名を検索し、「製品マニュアル」をクリックし、「ユーザーズガイド」のページに移動してから「Smart Storage Administrator ユーザーズガイド」をクリックすることで参照できます。

- RAID 通報サービスの個別アップデート手順

以下の手順に従って、インストール済みかどうかを確認します。

- Windows の場合

[コントロールパネル]-[プログラムと機能]において、[RAID Report Service]が存在しており、以下の確認ファイルがあればインストールされています。

<確認ファイル>

C:¥Program Files¥RAID Report Service¥server¥version.txt

※インストール時のインストールフォルダがデフォルトの場合

- Linux OS の場合

以下のようにして RAID 通報サービスの RPM パッケージがインストールされていることを確認します。

以下のように表示されれば、インストールされています。

例: # rpm -qa | grep raidsrv
raidsrv-1.00-0.x86_64

RAID 通報サービスのアップデート手順に関しては、以下を参照してください。

- Windows の場合

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108459>

- Linux の場合

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108460>

最新版へアップデートする際は、既にインストールされているバージョンを一旦アンインストールした後に、最新版 (RHEL6.x、RHEL7.x:Revision 3682 RHEL8.x: Revision 3722) をインストールしてください。

詳細は、Smart Storage Administrator ユーザーズガイド²の「Web からダウンロードしたモジュールからインストール」をご確認ください。

² Smart Storage Administrator ユーザーズガイドは、「NEC サポートポータル内検索」から対象のモデル名を検索し、「製品マニュアル」をクリックし、「ユーザーズガイド」のページに移動してから「Smart Storage Administrator ユーザーズガイド」をクリックすることで参照できます。

- AMS の個別アップデート手順

AMS のみを個別でインストールする際は、以下の手順を参照しアップデートを行います。

- Windows の場合

Stater Pack 媒体/ISO イメージ直下の“contents.html”を開き、『Agentless Management Service for Windows X64』を検索し、「Filename」列の実行形式ファイル名(cpXXXXXX.exe)を確認します。

Stater Pack 媒体/ISO イメージの packages ディレクトリ配下にある上記の実行形式ファイルを実行してアップデートを行います。

※ アップデートの途中で「SMA (System Management Assistant) Option」のダイアログボックスが表示された場合は、「いいえ」を選択します。

- Linux の場合

(1) 現在、AMS がインストールされているバージョンを確認してください。

```
例: # rpm -qa | grep amsd  
amsd-1.4.0-3066.82.rhel7.x86_64
```

(2) 旧バージョンの AMS(2.50 未満)がインストールされている場合、AMS を一旦アンインストールしてください。

```
例: # rpm -e amsd-1.4.0-3066.82.rhel7.x86_64
```

(3) Starter Pack をマウントした後に packages 配下のご使用の OS のメジャーバージョンに対応する以下のいずれかの RPM パッケージを作業ディレクトリにコピーしてください。

- RHEL6.x の場合: amsd- x.x.x.-xxxx.xx.rhel6.x86_64.rpm

Version S8.10-010.01 から RPM パッケージを作業ディレクトリにコピーしてください。

- RHEL7.x の場合: amsd-x.x.x.-xxxx.xx.rhel7.x86_64.rpm
- RHEL8.x の場合: amsd-x.x.x.-xxxx.xx.rhel8.x86_64.rpm

```
例: # cp /run/media/root/SPP5500/packages/amsd-1.4.2-1166.3.rhel7.x86_64.rpm /tmp
```

(4) RPM パッケージをコピーした作業ディレクトリに移動して以下のように AMS をインストールしてください。

```
例: # rpm -ihv amsd-1.4.2-1166.3.rhel7.x86_64.rpm
```

(5) 作成した作業ディレクトリを削除してください。

(6) 以下のコマンドを実行して AMS(amsd)が起動されていることを確認してください。

```
例: # ps -ef | grep amsd | grep -v grep  
root      14395      1  0 19:32 ?          00:00:00 /sbin/amsd -f
```